

鎌倉市SDGsつながりポイント **かわら版**



鎌倉市SDGsつながりポイントは鎌倉市で導入されている、人と人をつなげるコミュニティ通貨です（「まちなのこいん」というアプリを利用します。コインの名前は「クルッポ」）。このかわら版では、鎌倉市SDGsつながりポイントを通じて地域の人と仲良くなった！という体験談などをお伝えします。

「クルッポアワード2022」は2022年に活躍したユーザーやスポットを松尾市長が表彰する式典。ユーザー部門1位は年間2950回クルッポを利用した「ぼんちゃん」さん。なんと1日平均8回の利用。

R5.5.25
鎌広受付

クルッポアワード 2022 が開催されました

まさにクルッポの達人！「元々地域活動に参加するのは好きだったのですが、2年前にクルッポを始めてから、ゲーム感覚でさらに楽しんでいきます。」

新人賞の「さるとびキキ」さんは、お友達と「筍掘り」体験したことがきっかけでハマっていったそう。「地域のイベントで知らない人とお話ができることも楽しく、クルッポのおかげで人生の張り合いが一つ増えました。」とのこと。

スポーツ部門1位の建長寺は2022年11月のスポット加盟からわずか約2か月で1127回の利用がありました！歴史を感じられ、自然がふれる東京ドーム2・3倍分の広大な敷地面積の中を隅々まで楽しんでほしいというご住職さんの思いからスタートしたスタンブラーで、訪れる方々にお寺の魅力を伝えていきます。「建長寺の魅力をより多くの方に知っていただき嬉しく思っています。また、『まちなのこいん』のアプリ上でユーザーさんのリアルな声などを知ることができ励みになります。」と話されていました。

さらに、SDGs貢献スポット賞として「湘南モノレール」が選ばれました。鎌倉の地域課題でもあるCO2削減や渋滞緩和のために鉄道利用を促す目的で、全駅の改札内にポスターを掲示し、QRコードを読み取ることで、50クルッポを獲得できる体験を提供していますが、2022年の年間の体験利用数は19,704回でした！

「2021年から鎌倉市と連携し鉄道利用促進キャンペーンを行ってききましたが、クルッポによってさらに



鉄道利用者が増えると期待しています。体験利用数が増えることで、実際にどのくらいの方がSDGs活動に貢献して下さったかをデータとして見える化できた良い取り組みだと思っています。」とのこと。

クルッポは2023年1月にサービス開始2周年を迎えました。これから鎌倉に関わる人々が、まちへの愛着を増すきっかけとなる営みをさらに促進していきたいと思えます！